

## 第5回 桃園地域

# 見守り声かけ訓練を行いました!!

令和3年10月22日、第5回目となる『見守り声かけ訓練』を実施しました。今回は空堀商店街のお店の方にご協力いただき、訓練に参加していただきました。

お店の方が「認知症役」の方の対応に困られているところに「声かけ役」が気づいて、その方の情報の手がかりを見つけるため、持ち物の確認や声のかけ方にも工夫をして取り組まれました。

「声かけ役」からは『相手の立場になって「考える」「話す」意識は持っていたが、結論へ急ごうとする話し方になってしまった』『手がかりを導き出す難しさを今回もまた改めて気づかされた』『見守りメールの活用やつなぎ先へ引き継げるようにすることが目標だと分かった』といった感想があり、新たな気づきを得ることができたようでした。



中央区長よりご挨拶



浦野会長よりご挨拶

### 訓練後は、班ごとに振り返りのグループワークを行いました

班ごとに訓練中に気づいたこと、良かったこと、反省点など意見を出しあい発表しました。

最後にオレンジチームの田中さんより、対応の仕方やつなぎ先についてアドバイスをいただき、今後活かすための学びができました。



司会の岡本さん



1班



2班



3班



4班



オレンジチーム田中さんよりアドバイス



# 訓練にご参加いただいた店舗の皆さん！

★ありがとうございました★



事例① ご協力店舗：伊丹屋さん  
京都の旅館と間違って入られた方へ声かけを

事例② ご協力店舗：井筒屋さん  
道に迷われ、お店に尋ねられた方へ声かけを



事例③ ご協力店舗：伊藤モータースさん  
ケガをして店前に座り込んでいる方へ声かけを

事例④ ご協力店舗：かみおはきものさん  
家の帰り方が分からない方へ声かけを



稲嶺区長もご参加されました



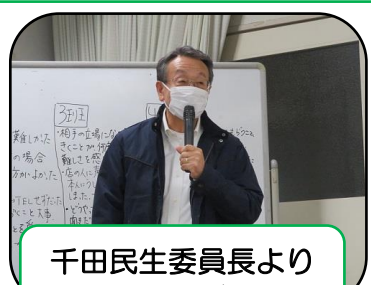
見守り配信メールの内容を確認して家族に繋ぐことができました



持ち物から手がかりを探しました



森田町会長から  
ご感想いただきました



千田民生委員長より  
おわりのご挨拶

「認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して」桃園地域から中央区全体にも広がっていけるように、「継続していくことが大切」と、皆さん日ごろから声かけを心がけようと思いを強くされていました。

チラシ・ポスターの掲示や、訓練を温かく見守って頂いた地域の皆さま

★ご協力ありがとうございました★